

平成 30 年度 事業報告

公益財団法人佐賀県消防協会は、佐賀県民の生命、身体及び財産を火災その他の災害から守るため、消防思想の普及啓発、消防団員等の士気の高揚、消防の団結力を高め、消防技術の向上を図るための事業を行う。

1 公益目的事業 1 (消防思想の普及啓発、消防団員の士気の高揚等の推進)

(1) 第 65 回佐賀県消防大会の開催

県内消防機関のより一層強固な団結力と士気の高揚を図る目的で実施する佐賀県消防大会は、平成 31 年 3 月 17 日 (日) 佐賀県との共催で、上峰町民センターで開催した。(参加人員 700 名)

(受章披露)

◇叙位、叙勲 46 名

◇消防庁長官表彰

消防団等地域活動表彰 (消防団) 1 消防団

消防団等地域活動表彰 (事業所) 1 事業所

永年勤続功労章 43 名

◇日本消防協会表彰

①表彰旗 1 消防団

②竿頭綬 3 消防団

③功績章 20 名

④精績章 49 名

⑤勤続章 61 名

⑥優良婦人消防隊 1 隊

⑦優良婦人消防隊員 1 名

⑧特別功労賞 1 名

(表彰)

◇佐賀県知事表彰

①功労章 18 名

②永年勤続功労章 59 名

③感謝状

退職消防団長 3 名

消防団活動協力事業所 3 事業所

優良自主防災組織 1 団体

優良クラブ 1 クラブ

◇佐賀県消防協会定例表彰

①表彰旗 1 消防団

②竿頭綬（施設）3 消防団・（教養）3 消防団・（無火災）2 消防団

③功績章 54名

④永年勤続章 263名

⑤表彰状（女性消防団員）27名

⑥感謝状

・退職消防団長、消防長 5名

・50年以上在職 1名

・消防事務担当者 1名

⑦「防火に関する標語」入賞者 8名

※小学生入賞者には保護者も同伴し、消防大会を熱心に見学した。

（宣言決議）・・・崇高かつ伝統ある消防精神にのっとり、火災を始めあらゆる災害から県民の生命・身体・財産を守ることを誓う。

次に、火災予防と県内消防団のより一層強固な団結力と士気の高揚を図るため、参加者全員で「火の用心」三唱と「佐賀県消防の歌」を高らかに斉唱した。また、消防団員意見発表を実施した。

（消防団員意見発表）

『消防団員としての13年間』

基山町消防団 本部 本部長 中村 一貴（なかむら かずき）

『地域の世代を繋ぐ消防団活動について』

太良町消防団 第5分団第29部 団員 境田 裕也（さかいだ ゆうや）

『消防団活動を通して、“想う”こと』

小城市消防団 芦刈第2分団第2部 班長 楠田 詞也（くすだ ふみや）

『消防団中央特別研修を受講して』

有田町消防団 女性部 団員 藤田 智子（ふじた ともこ）

団員 大串 美佳（おおぐし みか）

（2） 第37回全国消防殉職者慰霊祭

平成30年9月13日（木）、東京都ニッショーホールで開催された。

本県から遺族代表2名と、会長及び協会職員が出席した。

（3） 広報宣伝

○ 消防思想の普及、防火啓発事業

消防防災意識の向上と防火防災思想の普及促進を図るため、貸出用のDVD「災害の備え・点検を」を購入し、協会ホームページに公開した。

また、「モテモテ佐賀12月号、2月号」で消防団確保対策の広報及び消防団応援の店のPRを行った。

○ 消防団員加入促進

地域防災の要である消防団員の確保のため、佐賀県消防防災課職員と合同で、5月20日、11月4日にサガン鳥栖ベストアメニティストadiumにおいて、ウチワ、クラブバナーを配布し消防団員の募集活動を実施した。

また、10月14日には、佐賀市のどんどんの森で開催された「ぼぶぼぶフェスタ」会場内に設置した消防協会ブースではアンケート等を実施し、若者の募集活動を行った。

(4) 表彰

○ 佐賀県消防協会定例表彰

県内の優良消防団(団員)・消防職員・消防協力民間団体を規定により選考し、佐賀県消防大会で表彰を行った、また、ホームページでも公表した。

・表彰審査委員会(正副会長4名・地区消防協会長4名・県消防長会長・常務理事計10名)平成30年12月21日実施

○ 日本消防協会定例表彰

日本消防協会表彰基準に基づき優良消防団(団員)・消防職員・女性消防隊(隊員)を表彰審査委員会を選考し上申した。

・表彰審査委員会 平成30年8月9日実施

なお、第71回日本消防協会定例表彰式は、平成31年3月5日(火)東京都ニッショーホールで行われた。

2 公益目的事業2(消防力を強化し、県民の安全・安心に寄与する)

(1) 消防操法大会

○ 第34回佐賀県消防操法大会

平成30年7月29日(日)佐賀県消防学校で開催し、小型ポンプ操法で鹿島市消防団が優勝した。

○ 第26回全国消防操法大会

佐賀県消防操法大会で優勝した鹿島市消防団は、平成30年10月19日(金)富山市で開催された第26回全国消防操法大会に佐賀県代表として出場し、見事、全国8位に入賞した。

(2) 消防力強化促進

○ 第 17 回佐賀県女性消防団員活性化セミナー

平成 31 年 2 月 3 日（日）第 17 回佐賀県女性消防団員活性化セミナーを杵島郡白石町総合センターで開催した。

式典では、佐賀県危機管理・報道局副局長、白石町副町長、白石町議会議長の挨拶があり、引き続き佐賀市消防団、吉野ヶ里町消防団、嬉野市消防団及び伊万里市消防団による活動報告が行われた。（参加人員 451 名）

また、平成 30 年 12 月 9 日（日）には、女性消防団員の部長、班長等幹部を対象にしたリーダー研修も実施した。

○ 第 24 回全国女性消防団員活性化滋賀大会

平成 30 年 11 月 9 日（金）滋賀県大津市で開催され、県内参加団体及び会長、事務局が参加した。

(3) 教養訓練事業

○ 消防団幹部地区別研修会

消防団員を指揮監督する立場の消防団幹部（団長・副団長）の消防団の現状認識や問題意識の共有、情報交換を目的として県内 4 地区で実施した。

平成 31 年 1 月 18 日（金）唐津市市民会館会議室 49 名

平成 31 年 1 月 23 日（水）多久市役所会議室 44 名

平成 31 年 1 月 25 日（金）嬉野市役所会議室 39 名

平成 31 年 1 月 30 日（水）鳥栖市役所会議室 38 名

○ 消防団長会議

平成 30 年 5 月 23 日（水）佐賀市「グランデはがくれ」において、県と共催で団長会議を開催し、会議終了後の研修会では、平成 30 年度佐賀県消防職員意見発表会の入賞者 3 名による意見発表と太良町消防団、秀島寛団長より「消防団活動の情報、課題」等について発表された。

○ 県外視察研修

県内の消防団長、消防長を対象に研修を実施した。

今年度の参加者は 21 名で、平成 29 年 7 月に発生した九州北部豪雨災害により甚大な被害が発生した福岡県朝倉市に出向き、講義を受け地元消防団幹部と意見交換を実施した。

○ 日本消防協会主催の各研修会への参加者を選考し研修生に助成した。

消防団幹部特別研修（団長・副団長） 吉野ヶ里町消防団長 馬場 茂

消防団幹部候補中央特別研修（男 3 名） 佐賀市消防団 山崎 康博

佐賀市消防団 徳久 勝

佐賀市消防団 蘭 俊一

消防団幹部候補中央特別研修（女2名） 有田町消防団 藤田 智子
有田町消防団 大串 美佳

3 共益・その他事業

(1) 防火ポスターの募集

県内小中学生を対象に各消防本部を通じて募集するもので、各消防本部は県協会の募集要項に基づき、管内各小中学校から応募された作品の中から2点を選考し県消防協会に提出する。その中から2点を選び日本消防協会に応募した。

なお、県協会に応募された全作品に協会長表彰（記念品の授与）を行った。

(2) 防火標語の募集

佐賀県等と共催で県内小中高校生を対象に防火標語の募集を行い、入賞者は佐賀県消防大会で表彰した。

(3) 弔慰金の贈呈

県協会会員である消防職団員が死亡した場合、遺族に弔慰金を贈呈しており、今年度は13名の遺族の方に贈呈した。

(4) 消防団員支援優遇制度

消防団員確保対策として、消防団員及びその家族が当協会と覚書を交換している協力事業所等を利用した場合、各種サービスが受けられる制度である。

この制度を充実強化するため、消防団員のイメージアップを図るとともに、新聞、タウン情報誌等への広報掲載による協力店の加盟、利用促進を行い、現在81事業所1,018店の加盟となっている。

(5) 日本消防協会が実施する消防団員福祉共済事業等

○ 消防団員福祉共済事業(福祉共済・火災共済・消防個人年金)の給付事務並びに加入促進を実施した。

○ 福祉増進事業

消防団員福祉共済の加入者を対象に消防団員の健康保持を目的として健康器具等を購入し配布した。また、団員の健康増進を目的として実施した杵藤地区消防協会のスポーツ行事に助成を行った。

4 法人会計

(1) 理事会

平成30年 5月 8日佐賀県自治会館

平成30年 5月 23日グランデはがくれ

平成30年 8月 9日佐賀県自治会館

平成30年 12月 21日佐賀県自治会館

平成 31 年 3 月 13 日佐賀県自治会館

(2) 評議員会

平成 30 年 5 月 23 日グランデはがくれ

平成 31 年 3 月 28 日佐賀県自治会館

(3) 市町消防事務担当国会議

平成 30 年 9 月 25 日 (火) 日本消防協会小野和夫福祉部長、内山弘之火災共済課長、藤中将樹年金共済部次長から県内市町消防事務担当者に対し、日本消防協会の各種事業等について説明してもらい、事業に対する協力要請等を行った。

(4) 日本消防協会会議

九州地区消防協会会長会議 平成 30 年 7 月 5 日 (木) 熊本市

九州地区消防実務担当国会議 平成 30 年 7 月 17 日 (火) 長崎市

日本消防協会役員会議 (評議員会) 平成 30 年 6 月 15 日 (金) 日消会館

日本消防協会役員会議 (評議員会) 平成 31 年 3 月 5 日 (火) 日消会館

都道府県消防協会事務局長会議 平成 31 年 2 月 26 日 (火) 日消会館

(5) 法人管理業務

公益財団法人佐賀県消防協会の運営に関して必要な管理業務を行った。